

(別紙2 - 1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 24 年 12 月 5 日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4270103411		
法人名	社会福祉法人 春秋会		
事業所名	リエゾン長崎 グループホームくぬぎ(椽)		
所在地	長崎県長崎市江川町92番		
自己評価作成日	平成24年11月2日	評価結果市町受理日	平成24年12月11日

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先 URL	
--------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 ローカルネット日本福祉医療評価支援機構
所在地	〒855-0801 長崎県島原市高島2丁目7217島原商工会議所1階
訪問調査日	平成24年11月17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

高齢になっても介護が必要になってもその人らしく生活出来るよう、母体事業所であるケアハウスに併設した施設として平成15年4月に開設しました。
「ゆっくり、いっしょに、たのしく」を理念のもと一人ひとりのペースを大事にして、その日、その時の思いや訴えをしっかりと受け止め、その人の安心した生活を支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

当該ホームの理事長は、南部地域の福祉拠点として地域の高齢者の運動機能向上に向けた介護予防事業「地域のあそび場フェスタ」を5年間継続されている。又、被災地における高齢者の状況調査に出向かれたり、近隣の事業所や地域包括支援センターに参加を呼びかけ研修の講師を務める等地域福祉活動に貢献されている。理事長の姿勢を受けて、職員もケアのサービスの向上に熱心に取り組まれている姿勢を窺うことができる。また、職員は利用者の月々の状況を詳細なお便りにして、家族に手渡されておりホームでの状況が理解できるよう、複写して他遠方の家族に送付される等家族の安心に繋がっている。そして、チームワークの連携により、利用者一人ひとりの状況に応じて、ケアのサービスの向上に内外の研修で

研鑽を重ねられている。今後は今年度の目標とする計画案を作成して、利用者本位のケアに向けて職員の意識の重要性を課題として示されており、今後の取り組みに期待したい。

1 自己評価及び外部評価結果

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
理念に基づく運営					
1	1	<p>理念の共有と実践</p> <p>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている</p>	「ゆっくり、いっしょに、たのしく」の理念を共有し、馴染みの関係が出来るよう日々取り組んでいます。	開設時、職員で決めた理念を日々意識して、心に余裕を持ち笑顔で利用者に関われる様に心掛けられている。また、職員のチームワークを重視されている。	
2	2	<p>事業所と地域とのつきあい</p> <p>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している</p>	地域での買い物や地域の夏祭り、法人内の夏祭りや行事等に参加しています。	近隣の商店街から食材の購入や利用者の買い物で顔馴染みの関係が保たれている。中学生の職場体験を継続的に受け入れられている。	
3		<p>事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている</p>	ご家族様等に認知症についてご理解をして頂けるように努めています。又法人で広報誌を発行、遊び場フェスタを開催し情報を発信しています。		
4	3	<p>運営推進会議を活かした取組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、その意見をサービス向上に活かしている</p>	2ヶ月に1回開催しご家族様や民生員、地域包括センター等の意見交換、交流を図っています。参加できないご家族様には議事録を送付しています。	会議は利用者・家族・民生委員・市及び地域包括支援センターの参加により、実施されている。利用者の状況報告や防災・災害避難訓練の報告等双方向に話し合われている。	
5	4	<p>市町との連携</p> <p>市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる</p>	相談員の受け入れ、地域包括、市町担当者への運営推進会議への参加協力をお願いしています。分からない事は市に問い合わせしています。	理事長の積極的な相互交流により、市・地域包括支援センターとの協力関係が保たれている。パンフレットの提供や課題があれば問い合わせ等情報提供が得られている。	

6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>身体拘束は職員全員理解するよう話し合い、言葉かけや行動を制限する対応になっていないかなど常に取り組んでいます。</p>	<p>職員は拘束のないケアを意識して内外の研修で学び実践されている。接遇は慣れに留意して丁寧・きれいな言葉遣いを心掛けられている。</p>	
7		<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>高齢者虐待防止マニュアルに基き、勉強会等で学び、自覚のない虐待についても知識を深め、常に意識してケアを行うように努めています。</p>		
8		<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>学ぶ機会はまだまだ少ないが、職員全員相談に応じ支援できるように努め、必要な時には対応していきたいと思えます。</p>		
9		<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約時にご本人様、ご家族様より希望を伺います。事業所として援助できる内容を十分に説明し、理解・納得していただいた上で契約を締結しています。</p>		
10	6	<p>運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>ご本人様・ご家族様に面会時等に相談・意見・要望など伺い職員間で検討し、日々のケア向上に努めています。</p>	<p>家族会や「どんく通信」そして家族の安心に繋げた利用者の詳細な状況を明記したお便りを毎月手渡されている。家族には複写して送付する事もある。</p>	
11	7	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>月1回のミーティングや全体会議にて意見や提案ができるようにしています。又全体会議での運営に関する方針をその都度説明し、情報の共有を図っています。</p>	<p>職員のチームワークが良く、業務担当等を設けて取り組まれている。職員相互の言葉掛けの配慮を窺うことができ笑顔で関わられている。</p>	

12	<p>就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>法人内外の研修に参加してもらうことで、向上心を持って働くことが出来るよう、職場環境・条件の整備に努めています。</p>		
13	<p>職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部・内部研修は職員に受講希望を募り、調整を行い協力しています。又他の職員へも報告しています。</p>		
14	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている</p>	<p>代表者は地域交流のネットワーク作りに努めています。職員のネットワーク参加にも取り組んでいます。</p>		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15	<p>初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>入居時には生活状況の把握に努め、出来る限りご本人様のお話を伺い、より多くの情報を把握し理解するように努力しています。</p>		
16	<p>初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>ご本人様のいない所でお話を伺うようにし、ご家族様の不安・要望に沿えるように努力しています。</p>		
17	<p>初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>ご本人様、ご家族様のお話を伺い、他のサービスも必要であれば、そのように対応できるように努めています。</p>		

18		<p>本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>入居者様と職員がお互いに協力し合いながら日常生活を送っています。</p>		
19		<p>本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>ご家族様への毎月のおたよりにてご本人様の状況をお渡しています。又来訪時も状態を説明し体調が良い時は散歩や外出、外泊ができるように支援しています。</p>		
20	8	<p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>面会や電話連絡を希望された時は、希望に沿うように支援しています。又馴染みの方が気軽に来て頂けるように努めています。</p>	<p>馴染みの美容室の利用や化粧品の購入等で家族の協力もあり、関係継続が得られている。近隣の馴染みの商店で買い物を楽しまれることもある。</p>	
21		<p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>お互いの個性を尊重しながら、座席の工夫を行っています。又、屋内外での行事を企画し、コミュニケーションが円滑に出来るようさりげないケアに努めています。</p>		
22		<p>関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>退居後ご家族様からの相談があった時はその都度相談していただけるように対応している事をお話しています。</p>		
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>ご本人様に伺っています。ご本人様が言葉で言えない時には仕草や日頃の会話の中からご本人様の思いを探り支援するよう努めています。</p>	<p>日常の会話の中で、利用者の思いの聞き取りに心掛けられている。また、自宅への帰宅やドライブで花の観賞等職員1対1で関わられている。</p>	

24		<p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>生活暦はご本人様に尋ねる事はもちろんの事、入居時にはご家族様にも情報を頂いております。情報は日々のケアに役立てています。</p>		
25		<p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている</p>	<p>現状を良く観察し、毎日の記録に残しています。一人ひとりの暮らし方や生活リズムを理解すると共に、心理面やご本人様のできる力・分ける力の把握に努めています。</p>		
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>ご本人様、ご家族様、職員で話し合う機会を持ち、課題やケアのあり方について検討し、結果を説明しています。</p>	<p>職員相互の意見を集約して作成されており、チェック体制で確実に実施できているか毎月の評価で課題の見直しをして次の作成に繋がられている。</p>	
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>個別記録は細かく記載しています。その時の状況で対応の仕方が異なりますが、情報を共有し日々のケアに役立てています。</p>		
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々に見えるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>出来る範囲で本人様やご家族様の希望をかなえたいと取り組んでいます。</p>		
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>入居者様が安心して地域で暮らしを続けられるよう防火・災害訓練を行い、安全に暮らせるよう支援しています。</p>		

30	11	<p>かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>ご本人様やご家族様の希望により、それぞれかかりつけ医が違います。主治医には日々の情報を提供し良い関係が保てるように努めています。</p>	<p>受診の際、利用者の詳細な身体状況の文書（傷等の写真を掲示）家族に説明して、理解の上で受診して頂ける様に医療との連携を保たれている。</p>	
31		<p>看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中であらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>かかりつけの看護師へ日常のささいな変化、気づきを気軽に相談する事ができます。アドバイスを頂いたりしています。</p>		
32		<p>入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入院時には当施設での情報をお渡し、退院となればすぐに対応できるように病院関係者より情報を頂き、退院後必要なことは指導して頂いています。</p>		
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>看取りは行っていないので、医療行為が継続して必要になれば退居して頂く事になっています。入居時には十分に説明しています。状況に応じ対応できるよう取り組んでいます。</p>	<p>利用者の急変時、職員の対応として「急変時の判断について」のマニュアルを共有されている。「緊急時の搬送について」は必要に応じて家族の同意を得られている。</p>	
34		<p>急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>消防署の協力を得てAEDの使用や勉強会等に行っているような状態を想定し訓練しています。</p>		
35	13	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>毎月防災や火災通報・避難訓練を行っています。入居者様の身体状況、夜間など避難方法も異なりますので、その都度いろんな場合を設定しています。</p>	<p>独自に備蓄リストを表にして周知されている。消火器点検で操作訓練の実施や夜間想定避難誘導訓練等を実施されている。</p>	

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	日頃より十分に各人を尊重して言葉かけや対応をさせて頂いています。	排泄支援で周りの方への配慮を心がけ「散歩をしましょうか」等言葉掛けを留意して、内部研修もしている。	ケアの向上に努めて、事業計画案を作成されているので、今後の職員のレベルアップへの研鑽を更に期待したい。
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	待つケア・さりげないケアを心がけご本人様が自己決定できるよう支援しています。		
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一日の基本的な流れがありますが、ご本人様の状態、ペースを見ながら支援しています。		
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	ご本人様の希望を伺い支援できる範囲でお手伝いしています。又理美容スタッフにご本人様要望等お知らせしています。		
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	一緒にお手伝いを出る方には、下ごしらえなどをして頂いたり、下膳や茶碗拭きなどをして頂いています。好きな食べ物を聞くなどして献立を作る際の参考にしています。	調理担当職員も導入して、おいしい食事の提供に努められている。彩りや味もよく季節感を取り入れた献立に職員の心配りが感じられ、職員1名が検食をされている。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	ご本人様の状態に合わせてそれぞれ違った支援、認知症や身体機能の低下に伴い食べる事や飲む事が難しい方にも工夫しながら支援しています。		
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後歯磨きをして頂いています。歯科衛生士より指導を受け、自力で行う方も声かけし口腔ケアが出来たか、不十分な所はないか、必要に応じ職員が仕上げ磨きをしています。		

43	16	<p>排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>尿意などの意思表示が困難な方は排泄パターンや行動の変化の把握に努め、トイレでの排泄自立ができるように支援しています。</p>	<p>排泄状況を把握して失禁の予防に努め、布パンツ・シート等状況に対応されている。排便の聞き取り等で体調管理に努められている。</p>	
44		<p>便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>毎日排泄チェックを行っています。便が長く出ていない方には日頃より多く水分を取って頂けるように配慮し、又処方されている内服薬での調整、無理のない程度の運動をして頂いています。</p>		
45	17	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている</p>	<p>体調や希望に合わせて入浴出来るように支援しています。毎日入浴希望の方は毎日入って頂けます。</p>	<p>一日おきの入浴で清潔保持と皮膚湿疹のケアも支援され、入浴を楽しんで頂ける様に留意されている。</p>	
46		<p>安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している</p>	<p>安眠や休息を気持ちよく出来るように環境を整えています。入居者様によってはなかなか寝付けない方が居られますが、その場合は日中の活動などを工夫したり、主治医に相談したりしています。</p>		
47		<p>服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>お薬については主治医や薬剤師からの説明があるので理解しています。状況に変化があれば記録に残し、主治医に報告、相談しています。薬が変わった時は申し送りや伝達し変化がないか観察に努めています。</p>		

48		<p>役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>今できる事や好まれる事を把握し、自分の役割をもっていたいたり、生き生きとした生活が送れるよう、楽しみごと、気晴らしの支援を行っています。</p>		
49	18	<p>日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している</p>	<p>出来るだけ散歩や買い物等の外出できるように支援しています。ご本人様のその日の精神面や身体面を考慮して出掛けるようにしています。又ご家族様との外出がスムーズに行えるように支援しています。</p>	<p>利用者一人ひとりの希望や職員の声かけで近隣の商店にパンを購入に出かけたり、地域の行事への参加やお祭りの見物等外出の機会を設けられている。</p>	
50		<p>お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>ご本人様がお金の所持を希望され、ご家族様の協力を頂いている方、又管理できない方は事務所に預かっています。外出時に買い物ができるように支援しています。</p>		
51		<p>電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p>	<p>ご本人様より連絡希望ある時は電話でお話が出来るように支援しています。手紙の送付や必要な時には代読して支援しています。</p>		
52	19	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の空間に毎月その月にちなんだカレンダーを入居者様と一緒に協力しながら作成しています。ゆっくりとした時間が流れるように、心穏やかになる様なBGMを流しています。</p>	<p>手作りカレンダーの曜日の確認で利用者の活性に繋がる生活支援を心掛けている。また、懐かしい家具や生花を配置して、利用者がソファでゆったりと過ごせる様に配慮されている。</p>	
53		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>ソファや椅子を配置し、好きな所に座り、気の合う方同士、個人でも過ごせるように工夫しています。</p>		

54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	今まで生活されていた使い慣れた馴染みの持ち物を持参して頂いています。必要な物がある時はご家族様に協力して頂いています。	家族と共に寛げる様にソファやテレビを持ち込み、馴染みの鏡台も持参されている。掃除や整頓も行き届き居心地の良さを配慮されている。	
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	出来るだけ待つケア・さりげないケアを心がけています。気配り・心配りを十分に行う必要な所での支援に努めています。		
アウトカム項目					
56		職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)		1, ほぼ全ての利用者の 2, 利用者の2/3くらいの 3, 利用者の1/3くらいの 4, ほとんど掴んでいない	
57		利用者と職員と一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)		1, 毎日ある 2, 数日に1回程度ある 3, たまにある 4, ほとんどない	
58		利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない	
59		利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)		1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない	
60		利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)		1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない	
61		利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)		1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない	
62		利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている。 (参考項目：28)		1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない	
63		職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9,10,19)		1, ほぼ全ての家族と 2, 家族の2/3くらいと 3, 家族の1/3くらいと 4, ほとんどできていない	

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9,10,19)	1, ほぼ毎日のように
		2, 数日に1回程度ある
		3, たまに
		4, ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	1, 大いに増えている
		2, 少しずつ増えている
		3, あまり増えていない
		4, 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11,12)	1, ほぼ全ての職員が
		2, 職員の2/3くらいが
		3, 職員の1/3くらいが
		4, ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	1, ほぼ全ての利用者が
		2, 利用者の2/3くらいが
		3, 利用者の1/3くらいが
		4, ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	1, ほぼ全ての家族等が
		2, 家族等の2/3くらいが
		3, 家族等の1/3くらいが
		4, ほとんどいない